



かいっぴい

長浜北星高校 人権通信 2017年3月13日

平日の学習時間、30分～1時間が最多(1、2年とも)

家庭でのスマホの使用時間、3時間が最多(1、2年とも)

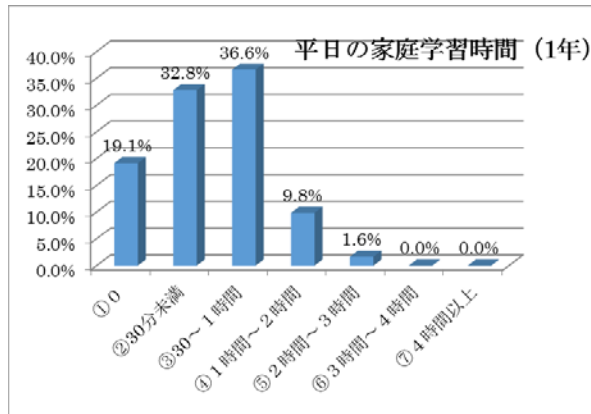
スマホ5時間以上も16%(1年)

1、2年生の保護者の方を対象に2月に実施した「学校生活アンケート」から上記のような本校生の実態が浮かび上がりました。保護者の方にはお忙しい中ご協力ありがとうございました。

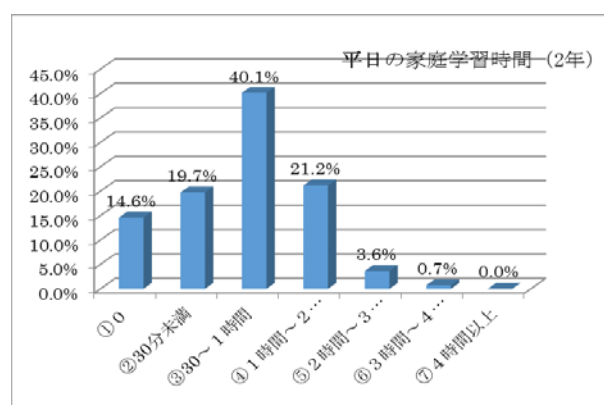
家庭内で、“勉強する時間”よりも“スマホをする時間”の方が圧倒的に多い！という結果です。

〈平日の学習時間〉

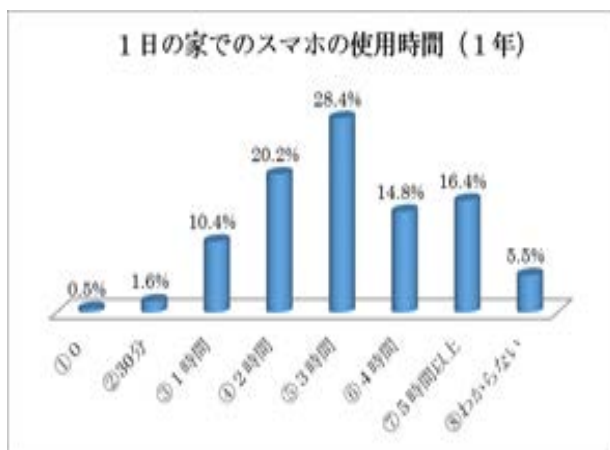
(1年)



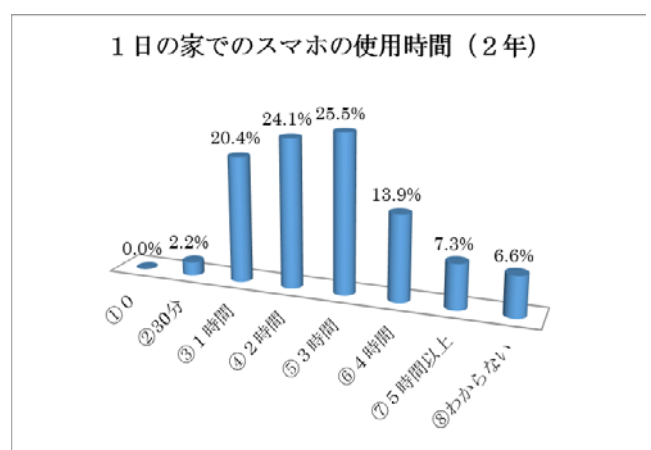
(2年)



〈1日の家でのスマホの使用時間〉(1年)



(2年)



休み時間の教室は“ゲームセンター”？！

学校でも、休み時間にはほとんどの生徒がスマホを手にし、ゲームやラインなどを行っている状況です。一人で、あるいは数人でうつむいてゲームをしている状況は、さながら“静かなゲームセンター”です。ここは高校の教室なのだろうか？とってしまいます。

家で多くの時間スマホを使っているのですから、せめて学校にいる間は使用を控え、学習準備や友だちとの会話を大切にしてほしいものです。ましてやスマホに夢中になり、先生が来てからあわてて教科書をロッカーにとりに行くなんて言語道断ですよ。

時代おくれ

車がない

ワンプロがない

ビデオデッキがない

ファックスがない

パソコン インターネット

見たこともない

けれど格別支障もない

そんなに情報集めてどうするの

そんなに急いで何をするの

頭はからっぽのまま

すぐに古びるがらくたは

わが山門に入るを許さず

(山門だって 木戸しかないのに)

はたから見れば嘲笑の時代おくれ

けれど進んで選びとった時代おくれ

もつともつと遅れたい

電話ひとつだって

おそるべき文明の利器で

ありがたがっているうちに

盗聴も自由とか

便利なものはたいてい不快な副作用をともなう

川のまんなかに小船を浮かべ

江戸時代のように密談しなければ

ならない日がくるのかも

旧式の黒いダイヤルを

ゆっくり廻していると

相手は出ない

むなしく呼び出し音の鳴るあいだ

ふっと

行ったこともない

シッキムやブータンの子らの

襟足の匂いが風に乘って漂ってくる

どてらのような民族衣装

陽なたくさい枯草の匂い

何が起ころうと生き残れるのは

あなたたち

まっとうとも思わずに

まっとうに生きているひとびとよ

茨木のり子

すてきな卒業式でした

3月1日の卒業式。「卒業生別れの言葉！」と司会の言葉がかかると、ステージには全日制の生徒代表3名、定時制の生徒代表1名、そして高等養護学校の生徒代表1名の5人が並びました。全日制と高等養護学校の生徒は制服で、定時制の生徒は着物姿で。そしてそれぞれが3年間あるいは4年間を振り返り、別れの言葉を述べました。異なる校種や異なる課程で過ごした生徒たちが、同じ空間で卒業式を迎える。こんなシーンは県下では本校だけです。

今年度から高等養護学校の生徒たちといっしょに学びました。体育祭、文化祭などの生徒会行事をいっしょに行い、また一部のクラブ活動でもいっしょに活動しました。

高養の生徒と友達になりましたか？ 話をしましたか？

体育祭の時、多くの人が高養のアピールに手拍子をして応援していましたね。文化祭でも高養の合唱や“パーフェクトヒューマン”に手拍子で盛り上げていました。北星の生徒たちはなんと心優しいのかと感心しました。人を認め、尊重し、力を合わせる姿は、本当に美しいものです。

世の中には不寛容（心が狭いこと）で、“自己中”に陥り、いろんなところに「壁」を作ろうとする動きもありますが、みなさんは人としての“美しい姿”を追求して下さい。この多様な北星高校で、いろんな生徒や先生と交わり、「やさしさ」と「たくましさ」を持った“美しい人”になってほしいと思います。